

### 21年産 今週のオススメ

佐賀 夢しずく

(数量には限りがあります。詳しくは担当へお問合せください。)

### 今週の玄米入荷情報

(入荷日翌日からの出荷です)

11/16 佐賀夢しずく

11/17 埼玉彩のかがやき

埼玉雑銘柄

福島コガネモチ

福島ヒメノモチ

### 今週は???

国際寛容デー・幼稚園記念日 11/16

将棋の日 11/17

土木の日 11/18

鉄道電化の日・緑のおばさんの日・ボジョレーヌーボー解禁日 11/19

世界の子供の日 11/20

世界テレビデー・インターネットの日 11/21

小雪・ボタンの日・いい夫婦の日 11/22

勤労感謝の日・外食の日・新嘗祭 11/23

### 先週売上のベスト5

<食品>

第1位 霧しなそば

第2位 初釜うどん

第3位 もちきび

第4位 岩手切炭

第5位 たっぷりこうじ

## 年越し信州生そば

使用原料: 信州産そば粉&国内産小麦粉

年内お届け分には「にしんのうま煮」プレゼント。

さらに「とうじそばセット」を抽選でプレゼント。

詳しくは担当営業まで。

### 何のこと? 気になりますね。

鍋に山で採れたキノコや鳥獣の肉を入れて出汁を取り、そこに茹でたお蕎麦をとうじ籠という柄の付いたザルに入れて、シャブシャブのように出汁で暖め、お椀に入れて食べるという料理です。そばを投げ入れる様に見えるので、投汁蕎麦と言います。投汁蕎麦は登録商標なので、とおじ蕎麦とか、とうじそばとひらがなで表記しています。

## 山形待望の新品種「つや姫」

明治時代に本県庄内町(旧余目町)で阿部亀治氏が育成した水稻品種「亀の尾」は、品種改良の交配親として盛んに用いられ、その良食味性が「コシヒカリ」や「はえぬき」に引き継がれています。この本県育成品種である「はえぬき」は、平成3年に育成され、収量・品質が安定していることから、いもち病に弱く倒れやすかった「ササニシキ」に代わり、瞬く間に県の主力品種に駆け上がりました。しかし、全国的に「コシヒカリ」の作付けが拡大していく中で、生産者からさらなる良食味品種が求められてきたことから、極良食味系統の開発が急がれました。

そこで、平成10年から「つや姫(山形97号)」を山形県立農業試験場庄内支場(現 山形県農業総合研究センター農業生産技術試験場庄内支場)において育成しました。

育成期間を短縮するために、暖房した世代促進ハウス内で冬期間も栽培しました。また、ほ場での栽培では苗を一本ずつ植え、病気に強いが、収量が穫れそうか毎日観察しながら選抜しました。育成世代の早い段階から実際にご飯を炊いて食味試験を行いました。

こうして、10万分の1の確率で選抜された本県オリジナル品種「つや姫(山形97号)」は、「亀の尾」の良食味性を引き継いで誕生しました。

22年産から本格流通です。